

# 2001年9月中間期 決算説明資料

2001年11月16日  
信越化学工業株式会社

# 目

## ( 連結決算 )

- ・ 中間業績の概要 ( 連結・単独 ) ..... 1 頁
- ・ 中間決算の主要項目 ( 連結・単独 ) ..... 2 頁
- ・ セグメント別売上高・営業利益 ..... 3 頁
- ・ 有機・無機化学品事業の推移・現況 ..... 4 頁
- ・ 電子材料事業の推移・現況 ..... 5 頁
- ・ 機能材料その他事業の推移・現況 ..... 6 頁
- ・ シンテック社の業績概要 ..... 7 頁
- ・ 信越半導体 ( 株 ) の業績概要 ..... 8 頁
- ・ 比較損益計算書 ..... 9 頁
- ・ 比較貸借対照表 ..... 10 頁
- ・ キャッシュフロー計算書 ..... 11 頁
- ・ キャッシュフロー・設備投資額の推移 ..... 12 頁
- ・ 2002年3月期[年間]業績予想 ( 連結・単独 ) ..... 13 頁

# 次

## ( 単独決算 )

- ・ 比較損益計算書 ..... 14 頁
- ・ 比較貸借対照表 ..... 15 頁
- ・ 部門別売上高比較 ..... 16 頁

## ( 補足資料 )

最近のトピックス

## 中間業績の概要 (連結・単独)

(億円)

(倍)

	連 結			単 独		
	2000年 9月期	2001年 9月期	増 減	2000年 9月期	2001年 9月期	増 減
売 上 高	3,953	3,961	( 0.2%) 8	2,266	2,267	( 0.1%) 1
営 業 利 益	589	594	( 0.9%) 5	282	320	(13.4%) 38
経 常 利 益	588	596	( 1.4%) 8	310	331	( 6.7%) 21
中 間 純 利 益	316	346	( 9.6%) 30	168	195	(16.0%) 27
総 資 産	11,836	12,863	1,027	6,495	6,592	97
株 主 資 本	6,719	7,602	883	4,430	4,630	200
株主資本比率	56.8%	59.1%	2.3ポイント	68.2%	70.2%	2.0ポイント
1株当たり						
中間純利益	75.25円	82.28円	7.03円	39.91円	46.39円	6.48円
株 主 資 本	1,598円	1,808円	210円	1,049円	1,101円	52円
中間配当金				6.00円	6.00円	0.00円
ROE (半年)	4.8%	4.7%	0.1ポイント	3.9%	4.2%	0.3ポイント
ROA (半年)	5.0%	4.7%	0.3ポイント	4.7%	5.0%	0.3ポイント

連単倍率	
2000年 9月期	2001年 9月期
1.74	1.75
2.08	1.86
1.90	1.80
1.88	1.77
1.82	1.95
1.52	1.64

(注) ROAは総資本経常利益率

## 中間決算の主要項目 (連結・単独)

(億円)

	連 結		単 独	
	2000年 9月期	2001年 9月期	2000年 9月期	2001年 9月期
設 備 投 資 額	445	492	217	228
減 価 償 却 額	342	337	122	129
有 利 子 負 債 残 高	2,005	1,879	545	528
金 融 収 支 ( 益 )	6	4	28	27
期 末 従 業 員 数	19,359人	18,345人	3,327人	3,202人
為替レート : 1-6月平均	106.91円	120.43円	-	-
(US\$) 4-9月平均	107.17円	122.21円	107.17円	122.21円

(注) 1. 2001年 9月期 (連結) 設備投資額、減価償却費の内訳

	<u>設備投資額</u>	<u>減価償却費</u>
	億円	億円
有機・無機化学品	146	110
電子材料	208	158
機能材料その他	140	70

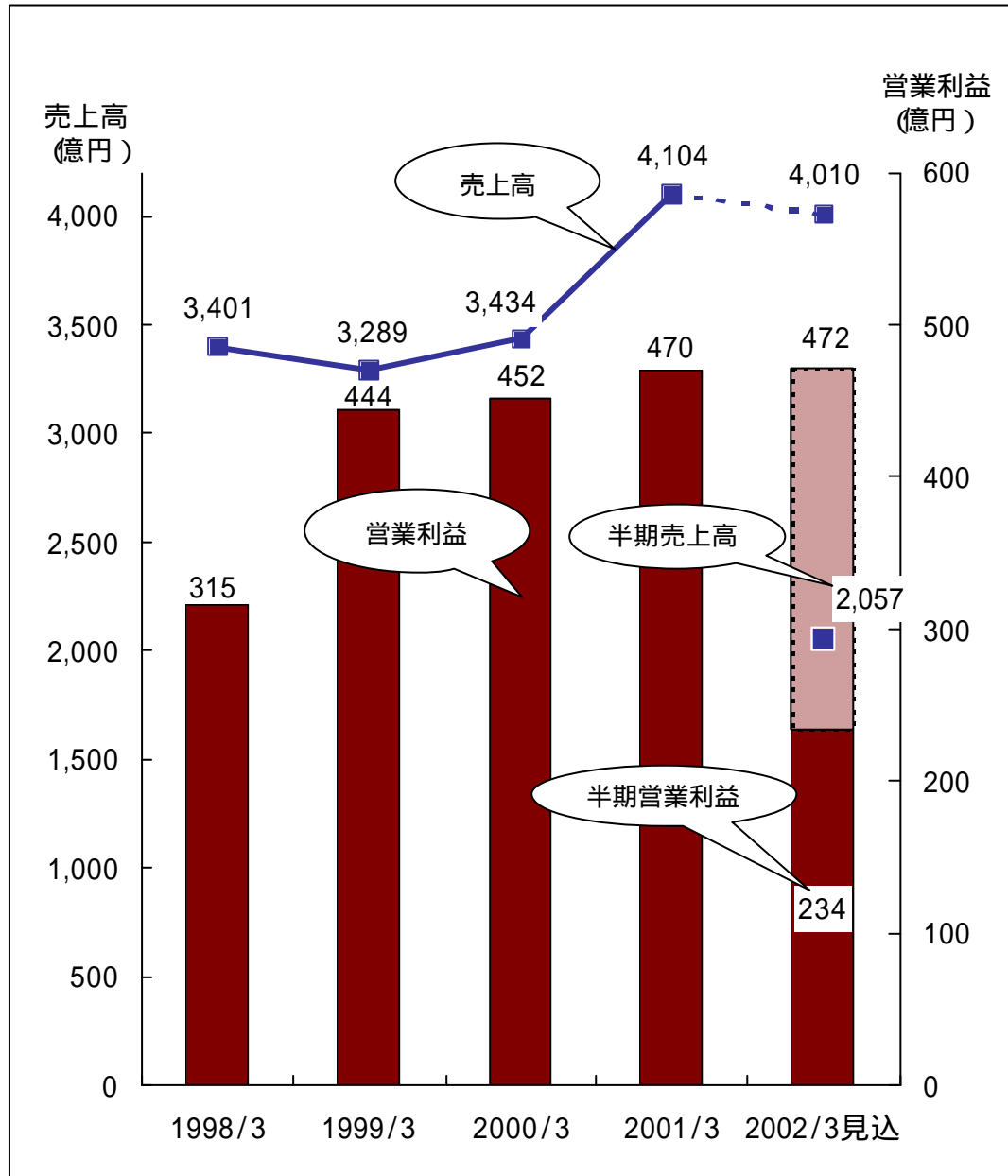
2. 1-6月平均の為替レートは、海外子会社の損益を連結する際に使用。

# セグメント別売上高・営業利益 (連結)

(億円)

	売上高			営業利益		
	2000年 9月期	2001年 9月期	増減	2000年 9月期	2001年 9月期	増減
有機・無機化学品	2,084	2,057	( 1.3%) 27	266	234	( 12.1%) 32
塩ビ系	1,073	1,059	14	89	77	12
シリコン系	675	622	53	121	105	16
その他	336	377	41	56	52	4
電子材料	1,231	1,165	( 5.3%) 66	178	186	( 4.7%) 8
半導体シリコン	979	930	49	132	154	22
その他	251	235	16	46	32	14
機能材料その他	638	739	( 15.7%) 101	145	174	( 19.8%) 29
合成石英	197	316	119	82	138	56
レア・アース、PBN、 LT等機能材料	161	107	54	44	21	23
その他	280	316	36	18	15	3
合 計	3,953	3,961	( 0.2%) 8	589	594	( 0.9%) 5

# 有機・無機化学品事業の推移 現況 (連結)



## 塩ビ

・米国 :米国市況は低迷が続いたが、シンテック社は内販だけでなく輸出にも注力し、昨年12月に完成したルイジアナ工場第1期設備も含めフル稼働で、最高の成績をあげた昨年同期に迫る利益を確保。ルイジアナ工場の第2期工事も本年中に完成予定。

・欧州 :シンエツPVCも市況下落的环境下、高稼働率を保ち、昨年同期に並ぶ利益を確保。

・国内塩ビ事業は、国内市場に回復が見られぬまま推移し、東南アジア向け輸出市況も軟調であったことから厳しい状況が続いた。

## シリコン

・400種類超の製品数で幅広い需要分野を持つ。今上期は、トイレットリーや医薬品製造向けは堅調なもの、主要分野の一つ、電機・電子業界向けの不調で国内は低調。輸出は前年同期を上回った。

・タイに製品生産子会社設立。GEとの中間体生産合弁会社と2003年の同時スタートを計画。

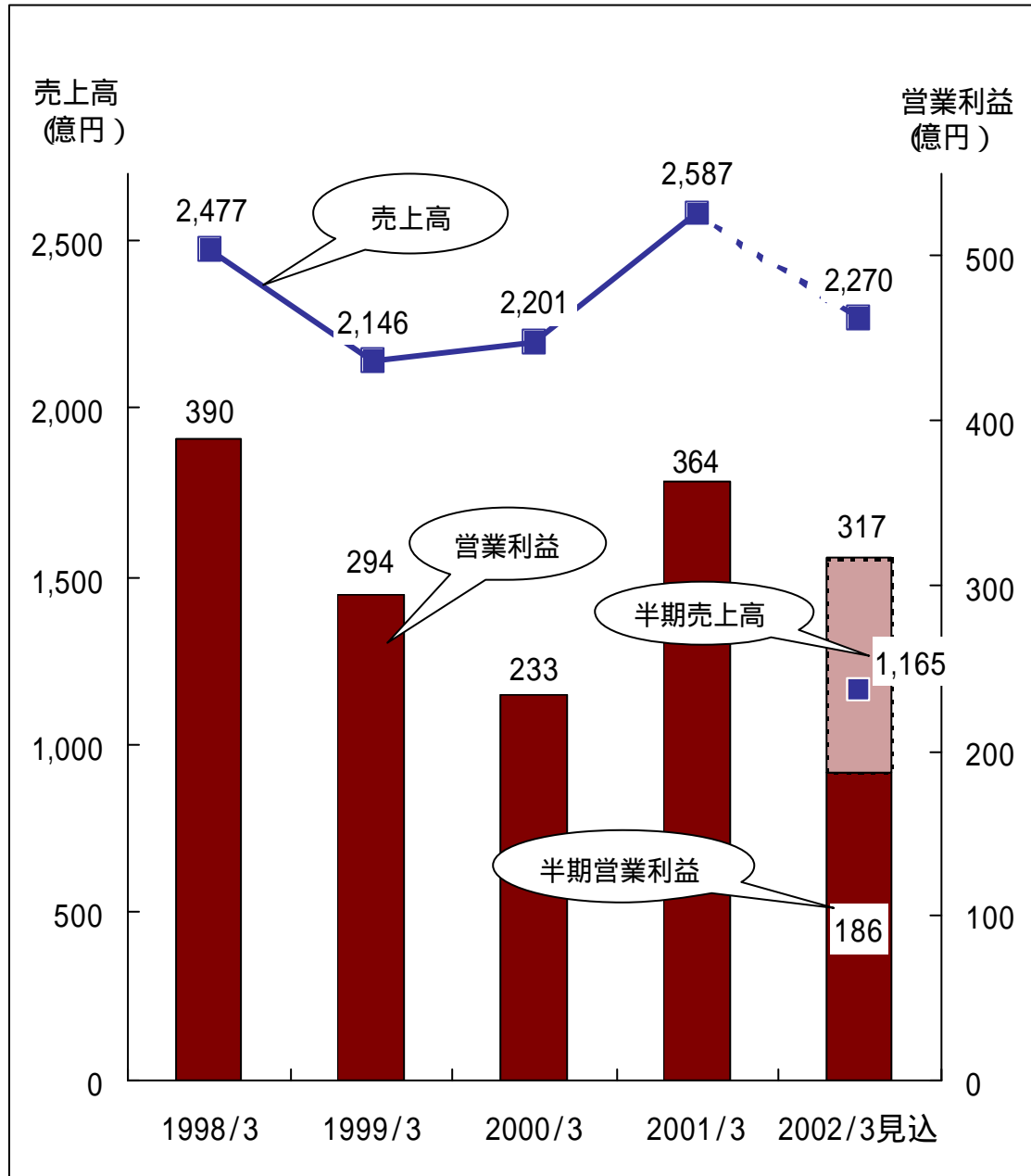
・米国に機能性シランの工場新設を計画。2002年完成予定。

セルロース誘導体は医薬品向け等が好調。

この部門にはこのほか、酢酸ビニルモノマー及びポパール、クロロメタン、メタノール、金属珪素、その他の樹脂加工品、合成フェロモン等が含まれる。

(注)海外子会社は12月決算のため1~6月期が算入されている。

# 電子材料事業の推移 現況 (連結)



## 半導体シリコン

今年に入り軟化が表面化した小口径品は出荷が大幅に減少し、8インチ品も4月以降販売数量の減少幅が徐々に拡大。300mmウェーハは、2月から商業生産を開始。生産・販売を順調に拡大し、収益に大きく貢献。SOウェーハ、熱処理ウェーハなども着実に収益に貢献。

半導体シリコン全体では販売額は減少したが、去年同期を上回る利益を計上。

## 電子産業用希土類磁石

電子産業用希土類磁石は、ハードディスク・ドライブ向けの需要が全般的に振るわず、販売は減少した。

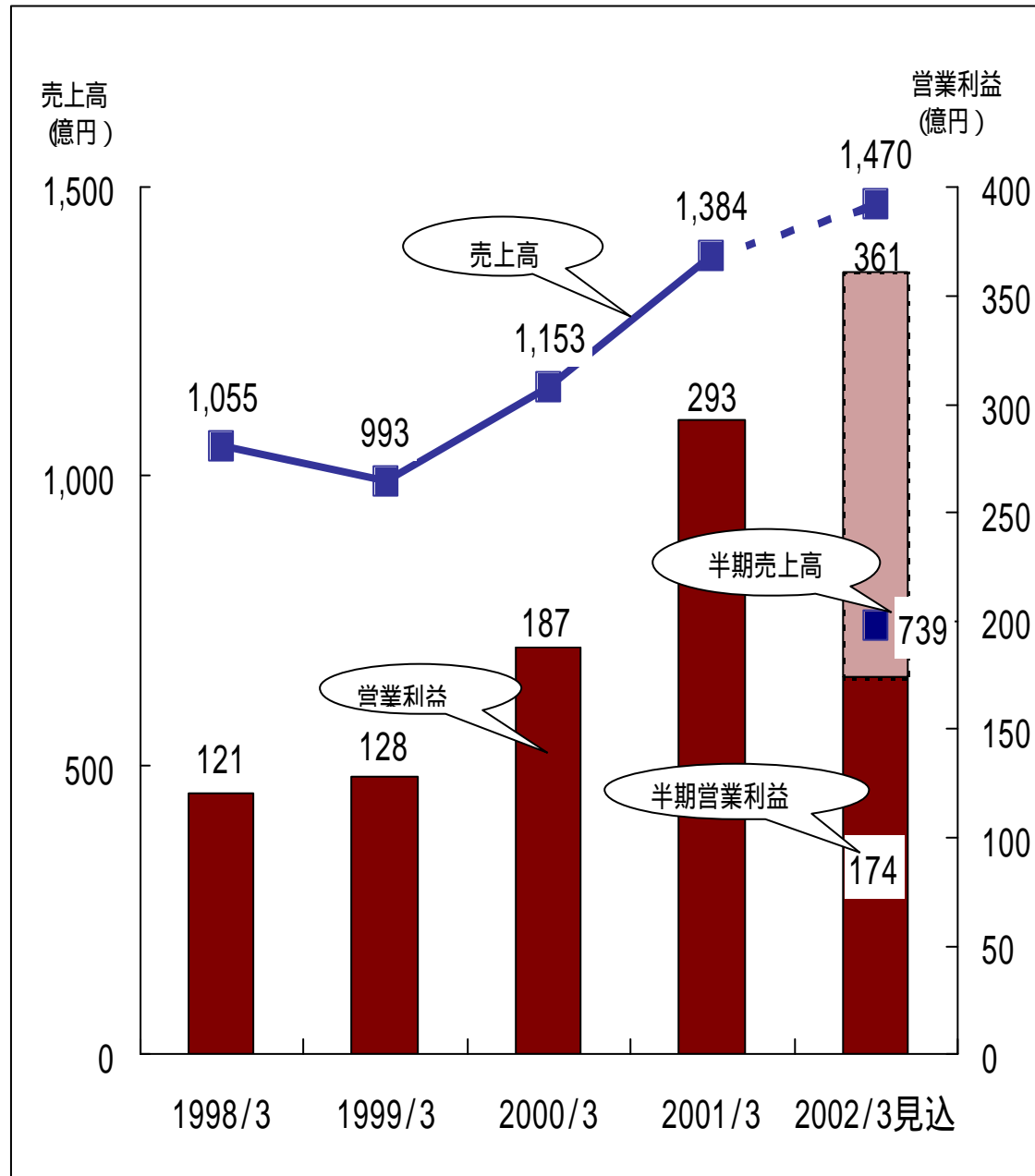
## 電子産業用有機材料

電子産業用有機材料は、半導体デバイス市況の影響を受け販売が減少した。

## フォトレジスト

フォトレジスト製品は半導体デバイスメーカー主要ユーザーの大幅減産の影響を受け、販売が減少した。

## 機能材料その他事業の推移 現況 (連結)



### 合成石英

- ・光ファイバー用プリフォームは、世界的に旺盛な光ファイバー需要に支えられ、需給がひっ迫し、世界各地の顧客への出荷が繁忙を極め、また価格も上昇。
- ・茨城県鹿島にプリフォーム設備が完成し、10月より商業生産開始。コンビナートに立地するメリットを生かしてゆく。
- ・フォトマスク基板は液晶製造用の大型基盤等が増加した。

### 酸化物単結晶 (LT)

携帯電話向けの需要減により減少した。

### 希土類磁石

光ピックアップ向けや携帯電話向けなど各分野とも需要が低迷し、販売は減少した。



# シンテック社の業績概要

Shintech Incorporated : 2001年6月中間期

	百万US\$	億 円
売 上 高	534	643
税 引 前 利 益 ( 経 常 利 益 )	82	99
当 期 純 利 益	54	65
純 資 産	1,215	1,514
総 資 産	1,426	1,777

- 米国塩ビ市況は2000年上半期は非常に堅調だったが、後半から軟化し、2001年上半期も国内需要は低迷。同業他社が操業度を2割以上落として大幅減益・赤字転落を余儀なくされる状況が続く。
- シンテック社は、2000年12月に完成したルイジアナ新工場(能力30万トン)も含めフル稼働で、前年同期比120%以上の販売数量を達成。
- この結果、塩ビ市況が絶好調で、最高の成績をあげた昨年上半期に迫る利益を確保。

# 信越半導体 (株) の業績概要

## 信越半導体 (株) 2001年9月中間期 (単独業績)

	億 円
売 上 高	569
経 常 利 益	78
当 期 純 利 益	32
純 資 産	604
総 資 産	1,968

- 半導体シリコンは、今年に入り軟化が表面化した小口径品は出荷が大幅に減少し、8インチ品も4月以降販売数量の減少幅が徐々に拡大。
- 300ミリウェーハは、2月から商業生産を開始。生産 販売を順調に拡大し、収益に大きく貢献。
- SOウェーハや熱処理ウェーハ等の特殊ウェーハも着実に収益に貢献。
- これらに加えてあらゆる面で合理化を進めたため、売上高は減少したものの、増益を達成。

## 比較損益計算書 (連結)

(億円)

	2000年 9月期	2001年 9月期	増 減	増減率
<b>売 上 高</b>	3,953	3,961	8	0.2%
売上原価	2,913	2,931	18	
販売費・一般管理費	451	435	16	
<b>営業利益</b>	589	594	5	0.9%
営業外損益	0	2	2	
<b>経常利益</b>	588	596	8	1.4%
特別損益	-54	-15	39	
<b>税金等調整前中間純利益</b>	535	581	46	8.7%
法人税・住民税・事業税	206	233	27	
少数株主利益	14	3	11	
<b>中間純利益</b>	316	346	30	9.6%

2001年9月期

特別損失 : 投資有価証券評価損 8億円、固定資産除却損 7億円

# 比較貸借対照表 (連結)

(億円)

	2001年 3月末	2001年 9月末	前期末比		2001年 3月末	2001年 9月末	前期末比
<b>流動資産</b>	<u>7,053</u>	<u>7,002</u>	<u>51</u>	<b>流動負債</b>	<u>3,544</u>	<u>3,438</u>	<u>106</u>
現金・預金	2,212	2,233	21	支払手形・買掛金	1,119	1,089	30
受取手形・売掛金	2,213	2,123	90	社債・借入金	857	992	135
有価証券	998	974	24	未払金・未払費用	905	925	20
たな卸資産	1,183	1,222	39	未払法人税等	406	216	190
繰延税金資産	240	233	7	その他	258	216	42
その他	207	217	10	<b>固定負債</b>	<u>1,721</u>	<u>1,580</u>	<u>141</u>
<b>固定資産</b>	<u>5,605</u>	<u>5,861</u>	<u>256</u>	社債・転換社債	613	574	39
<b>有形固定資産</b>	<u>4,222</u>	<u>4,508</u>	<u>286</u>	長期借入金	441	310	131
建物・構築物	1,557	1,622	65	繰延税金負債	192	208	16
機械装置・運搬具	1,948	2,061	113	退職給付引当金	280	281	1
その他	718	826	108	その他	196	207	11
<b>無形固定資産</b>	<u>34</u>	<u>31</u>	<u>3</u>	<b>負債合計</b>	<u>5,265</u>	<u>5,018</u>	<u>247</u>
<b>投資その他の資産</b>	<u>1,349</u>	<u>1,322</u>	<u>27</u>	少数株主持分	243	243	0
投資有価証券	1,089	1,024	65	資本金	1,102	1,103	1
繰延税金資産	160	181	21	資本準備金	1,190	1,190	0
その他	100	116	16	連結剰余金	4,932	5,251	319
				その他有価証券評価差額金	97	49	48
				為替換算調整勘定	-95	103	198
				自己株式	-76	-94	18
				<b>資本合計</b>	<u>7,150</u>	<u>7,602</u>	<u>452</u>
<b>資産合計</b>	<u>12,658</u>	<u>12,863</u>	<u>205</u>	<b>負債・少数株主・資本合計</b>	<u>12,658</u>	<u>12,863</u>	<u>205</u>

(注) 投資有価証券の  
時価評価差額

168                  85                  83

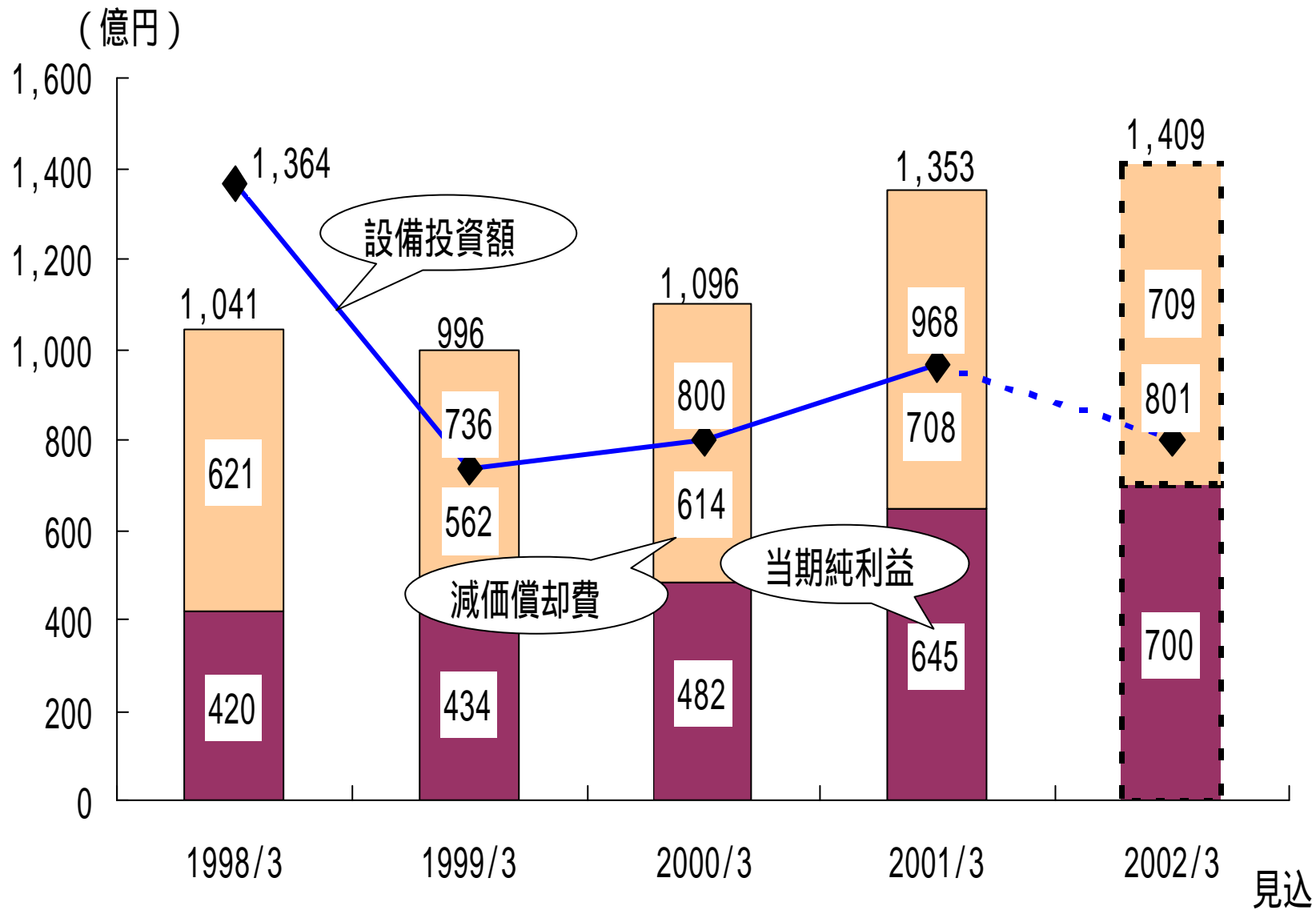
# キャッシュフロー計算書 (連結)

(億円)

	2001年 9月期	2000年 9月期
<b>営業活動によるキャッシュフロー</b>		
中間(当期)純利益	346	316
減価償却費	337	342
その他	130	123
計	553	535
<b>投資活動によるキャッシュフロー</b>		
投融資	607	454
その他	0	85
計	607	369
<b>財務活動によるキャッシュフロー</b>		
社債借入金の減少額	66	555
配当金支払額	25	21
その他	15	18
計	106	558
換算差額ほか	57	57
現金・現金同等物増減額	103	335
( - )フリーキャッシュフロー	54	166
現金・現金同等物残高	2,625	2,382
有利子負債残高	1,879	2,005

# キャッシュフロー・設備投資額の推移（連結）

（キャッシュフロー＝当期純利益＋減価償却費）



## 2002年3月期 年間業績予想 (連結・単独)

	連 結		単 独	
	億 円	前期比 (%)	億 円	前期比 (%)
売 上 高	7,750	4.0	4,650	0.9
営 業 利 益	1,150	2.1	645	13.1
経 常 利 益	1,170	1.0	670	7.7
当 期 純 利 益	700	8.5	400	16.6
1株当たり当期純利益	166.52円	8.4	95.15円	17.0
1株当たり年間配当金	/	/	12.00円	-

設 備 投 資 額	801	/	370	/
減 価 償 却 費	709	/	286	/
為替レ-ト : 1-12月平均	120円	/	-	/
(US\$) 4-3月平均	119円	/	119円	/

{ 上期 (4-9月) 実績レ-ト : 122.21円 / US\$  
 下期 (10-3月) 想定レ-ト : 115円 / US\$

## 比較損益計算書 (単独)

(億円)

	2000年 9月期	2001年 9月期	増 減	増減率
<b>売 上 高</b>	2,266	2,267	1	0.1%
売上原価	1,822	1,778	44	
販売費・一般管理費	161	168	7	
<b>営 業 利 益</b>	282	320	38	13.4%
営業外損益	28	11	17	
<b>経 常 利 益</b>	310	331	21	6.7%
特別損益	-30	-8	22	
<b>税引前中間利益</b>	280	323	43	15.3%
法人税 住民税 事業税	112	128	16	
<b>中間利益</b>	168	195	27	16.0%

2001年9月期

特別損失 :投資有価証券評価損 8億円



## 比較貸借対照表 (単独)

(億円)

	2001年 3月末	2001年 9月末	前期末比		2001年 3月末	2001年 9月末	前期末比
<b>流動資産</b>	<u>4,091</u>	<u>3,973</u>	<u>118</u>	<b>流動負債</b>	<u>1,659</u>	<u>1,548</u>	<u>111</u>
現金・預金	1,396	1,325	71	支払手形・買掛金	796	653	143
受取手形・売掛金	1,488	1,380	108	社債・借入金	142	241	99
有価証券	429	554	125	未払金・未払費用	412	455	43
たな卸資産	423	425	2	未払法人税等	233	129	104
その他	355	289	66	その他	75	71	4
				<b>固定負債</b>	<u>517</u>	<u>413</u>	<u>104</u>
<b>固定資産</b>	<u>2,663</u>	<u>2,618</u>	<u>45</u>	社債・転換社債	183	183	0
<b>有形固定資産</b>	<u>1,191</u>	<u>1,292</u>	<u>101</u>	長期借入金	208	104	104
建物・構築物	393	393	0	退職給付引当金	126	126	0
機械装置	531	612	81	<b>負債合計</b>	<u>2,176</u>	<u>1,962</u>	<u>214</u>
その他	267	287	20				
<b>無形固定資産</b>	<u>28</u>	<u>24</u>	<u>4</u>	資本金	1,102	1,103	1
<b>投資その他の資産</b>	<u>1,444</u>	<u>1,302</u>	<u>142</u>	資本準備金	1,116	1,116	0
投資有価証券	714	618	96	利益準備金	65	68	3
自己株式	76	-	76	剰余金	2,198	2,365	167
その他	653	684	31	<del>其他有価証券評価差額金</del>	96	73	23
				自己株式	-	94	94
				<b>資本合計</b>	<u>4,578</u>	<u>4,630</u>	<u>52</u>
<b>資産合計</b>	<u>6,754</u>	<u>6,592</u>	<u>162</u>	<b>負債・資本合計</b>	<u>6,754</u>	<u>6,592</u>	<u>162</u>

## 部門別売上高比較 (単独)

(億円)

部 門	2000年 9月期	2001年 9月期	増 減
有機化学品部門	827	859	32
無機化学品部門	30	28	2
電子材料部門	907	774	133
機能材料部門	374	442	68
国際事業部門	129	164	35
合 計	2,266	2,267	1
(参考)輸出合計	(37%) 843	(41%) 929	86

(年間)

(億円)

2001年 3月期	2002年 3月期 (予想)
1,679	1,778
60	58
1,833	1,574
772	911
266	329
4,610	4,650
(38%) 1,735	(40%) 1,869

( )内は輸出比率を示す。

## 最近のトピックス

- 2000年 12月 米国塩ビ拠点、シンテック社のレイジアナ工場の第一期工事分、年産30万トン設備が完成。
- 2001年 2月 シリコン製品の中間体を製造する合併会社をタイに設立することでGEと合意し発表。出資比率は当社50%、GEと東芝で50%。年産7万トン(シロキサソベース)の工場を2003年4月完成予定で建設。投資額は250百万米ドル、うち当社は二分之一。
- 2001年 2月 信越半導体白河工場で、300ミリウェーハの商業生産を月産2万枚ペースで開始。
- 2001年 3月 シリコンの新製品、「液状シリコンゴム選択接着材料」を発表。「2色成形」等の簡略化と品質向上に役立つ。
- 2001年 5月 信越半導体、東芝、住友電気工業は共同で、シリコン単結晶引上げ装置用高温超電導マグネットを開発したと発表。
- 2001年 6月 フォトレジストなど電子機能性材料の研究開発を担当する、「新機能材料技術研究所」を新設。
- 2001年 6月 定時株主総会開催。ダウ・ケミカル元会長のフランク・P・ポポフ氏が取締役(社外取締役)に就任。
- 2001年 6月 米国の大手製薬会社「アボット・ラボラトリーズ」から医薬用セルロース製品に「15年連続品質優秀賞」を受賞。7000社を超えるサプライヤーのうち数社だけの名誉。
- 2001年 8月 単位株式数を1000株から100株に変更。
- 2001年 8月 シリコンの投資計画発表。  
・米国に機能性シラン年産1万トンの新工場建設。テキサス州シンテック社に隣接し、2002年8月完成予定。投資額は60億円。  
・GE、東芝とのMの原料から、シリコン製品を生産する100%子会社をタイに設立。工場は2003年3月完成予定で、投資額は70億円。
- 2001年 9月 平成14年3月期の連結・単独決算業績予想を発表。
- 2001年 10月 茨城県の鹿島臨海工業地帯に建設を進めていた、光ファイバー用プリフォーム工場が商業生産を開始。
- 2001年 10月 タイのアジア・シリコンズ・モノマー社が建設工事を開始。